

令和6年度 第1回 総合支所連絡会議 要旨

日時 : 令和6年4月23日(火)

午前9時19分～午前10時00分

場所 : 庁議室

出席者 : 別添名簿のとおり

【協議事項】(要旨)

(1) 総合支所連絡会議執行部会で取り扱った課題の対応経過について

- ・未検討については、5件から3件に減少。
- ・対策実施中については、0件から4件に増加。
- ・進捗状況としては、課題解決に向け、全体的に進められている。(資料1参照)
- ・未検討の案件は、今後進めていただきたい。

(2) 総合支所の抱える課題、対応経過について(地域課題)

- ・未検討については、7件から5件に減少。
- ・対策実施中については、3件から9件に増加。
- ・進捗状況としては、課題解決に向け、全体的に進められている。(資料2参照)
- ・未検討の案件は、本庁と総合支所連携しながら、今後対応を進めていただきたい。

(3) 地域課題の解決に向けた総合支所での取組について

- ・挨拶の励行、朝礼の実施、情報共有の徹底については、6総合支所全てで取り組んだ。
- ・職員の研修会については、桃生総合支所と牡鹿総合支所で実施した。
- ・行政委員宅訪問、行政委員会議等の開催、まちづくり委員会の開催、動く市長室の開催については、全ての総合支所で実施した。
- ・地域イベントへの準備段階からの職員参加については、5つの総合支所で取り組んだ。

【地域課題解決に向けた仕組づくり】

- ・河北、北上、牡鹿については、まちづくり委員会等の地域住民を巻き込んで、ワークショップ等を開催するなどして、検討を進める仕組みづくりとしている。
- ・河南については、まちづくり委員会に分科会を設け、意見等をいただいたものに対して、検討を進めるという仕組みづくりとしている。
- ・桃生については、一覧を作成し、進捗を各職員間で共有を図って進めていく仕組みづくりとしている。
- ・課題整理を行う上で、統一した判断が必要になることもあるので、今後の執行部会において、情報を共有するなどして、この対応を深めてまいりたい。

【質疑】(要旨)

- ・人口減少と民生委員の欠員と保健推進委員の欠員は、牡鹿地区だけの課題ではないので整理が必要では。
- ⇒ 総合支所の課題ではなくて、本庁も含めた課題と整理がつくので、今年度から対応してまいりたい。

- ・北上地区の未利用財産の有効活用及び適正管理について、資料2の地域課題の未検討に上
がってないのは、どういう関係性なのか。
- ⇒ 令和6年度から区別をしっかりと、地域で収集したものについては、総合支所と本庁に整理し対応してまいりたい。

(4) 今後の連絡会議及び執行部会の予定、進め方について

- ・執行部会については、5月17日から8月まで、庁議幹事会后、毎回実施する計画としており、9月以降は、月に1回のペースで実施する計画としている。(前半に集中するのは、実施計画や、予算に影響するため)
- ・連絡会議については、年度に2回を予定している。
- ・本庁の対応が必要だったり、検討が必要だというものについて、(2)の執行部会で検討ということにする。
- ・③の「対策の検討」の(2)の執行部会につきましては、全庁的な案件ということで、9月の定例会前までには、協議を進めていく。
- ・⑤にある状況等の報告については、要望いただいた方に丁寧に説明していく。
- ・こちらから地域に出向いて、まず顔を知ってもらい、風通しのいい地域と総合支所の関係構築していく。
- ・関係部と、より綿密な打ち合せ、コミュニケーションを図り、対応していく。
- ・これから人口減少、高齢化の中では、共助の対象範囲が拡大していくことは、不可避であり、丁寧な説明をして、互いに納得するよう努めていく。
- ・共助については、全庁的に足並みが揃うようにしていく。
- ・共助をするにあたって、具体的にどう対応した等、情報共有していく。
- ・課題を解決するために一丸となって取り組んでいく。

【その他】(要旨)

- ・地域の皆さんで協力してやっている情報を提供したことで、他地域に波及した例がある。こういった事例は1つの理想的な成功した例である。
- ・他市町で成功した事例とか、あるいは取り組んでいる事例などを収集し、各総合支所に情報共有していく。

以 上